

広報

# しんじょう

1  
2007

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.589



新春市民の集い(1月4日/市民プラザ)

**新年を迎えて**.....2

**県立病院を存続させよう**

**消流雪通水試験を実施**.....4

**給与・人事行政の公表**.....6

**卓越技能者表彰**.....8

江戸だより/いきいき新庄人.....9

しんじょう見聞録.....10

1月のお知らせ.....12

大人がはぐくむ子どもの心.....14

## 市の木[モミ]



昭和59年の市制施行35周年を記念して市民アンケートから選ばれたもの。新庄の大地に深く根を張り、一直線にそびえるモミの姿は、未来に躍進する新庄の希望と愛情を表す。

新庄市ホームページ

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>  
E-mail [info@city.shinjo.yamagata.jp](mailto:info@city.shinjo.yamagata.jp)

## 高橋 榮一郎

### 環境にやさしい 地域づくり

生ごみを活用してたい肥を製造し、地域農業の基盤である土づくりに貢献します。また、ごみ焼却場の焼却量の減少と管理費の軽減、施設の延命にも効果があります。ごみの分別・資源化・減量化は、全市あげでの取り組みであり、地球温暖化を防ぎ、地球環境の保全へつながります。鍵となるのは、市民の皆さんの「生ごみの分別」であり、各地区一体となった取り組みをお願いします。

今後の重点施策のポイントを申し上げましたが、厳しい行財政環境となるため、根幹である福祉や教育など基礎的な部分を維持しつつも、他の分野の施策は我慢していただくこともあるかと思えます。20年度までの「財政再建計画」を確実に実践して、新たな局面での新庄市の展開ができるよう進めてまいります。

皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。



▶市長が日野副知事に8市町村を代表して要望書を提出（12月25日／県庁）

### 山形県立新庄病院の 設置・運営主体に関する要望書

地域医療を取り巻く環境が日々深刻化しておりますが、最上地域は医師数、救命救急医療などの面で県内二次医療圏では最低の医療水準にあり、地域の医療機関は、医師確保をはじめとした課題について、その克服に向け懸命の努力を続けているところであります。

そのような中、本年8月調査業務委託先の監査法人から山形県病院事業管理者に対して報告があり、県立新庄病院については「県と近隣市町村との一部事務組合による運営」が提案されました。9月には県が『本県の医療提供体制の基本方向』において、県立新庄病院について「圏域内の町立病院を含め、設置、運営主体のあり方について検討が必要」との方向を示しました。

県立新庄病院は地域の基幹病院であり、最上地域に暮らす住民にとって、まさに、生命と安心の拠り所となっております。

監査法人提案の形での運営は、現在でも不足している医師をはじめとする医療従事者の確保が一層困難となるなど、医療水準の低下を招き、県が掲げる県民の安心・安全の確保に反し、地域住民の医療不安は一層増大することとなります。

県知事におかれましては、地域の実情に十分ご配慮いただき、県立新庄病院については、将来にわたり県が設置・運営主体となり、県立病院として他の医療機関との連携のもとに地域医療の充実を図られるよう強く要望いたします。

平成18年12月25日

山形県知事 齋藤 弘 殿

新庄市長 高橋 榮一郎  
金山町長 松田 貢  
大蔵村長 半田 庄一郎  
最上町長 高橋 重美  
戸沢村長 渡部 秀勝  
舟形町長 伊藤 和昭  
真室川町長 井上 薫  
鮭川村長 元木 洋介

県は、少子高齢化の進展や医療ニーズの高度化・多様化など医療を取り巻く環境の変化に応じた新しい医療計画を平成十九年度中に策定する予定です。昨年八月、民間監査法人から病院事業管理者に対して五つの県立病院の事業分析評価調査の結果が報告され、県立新庄病院について「県と近隣市町村との一部事務組合による運営が現状に照らし適当である」と提案されました。この提案を踏まえて県は、昨年九月に医療計画の基本的な方向性を示しました。この中で、県立新庄病院は「最上圏域内の町

# みんなで 県立病院 を存続させよう!



# 新年を迎えて

新庄市長

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには清々しく新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

国全体では景気の拡大基調が続いていますが、地方のわたしたちを取り巻く社会情勢、行財政環境は非常に厳しく、実感の伴わないものとなっております。市町村への地方分権も推進され、今年は「三位一体の改革」の仕上げともいえる国税から地方税への大幅な移譲が実施されます。しかし、国および地方の莫大な借金残高がある中で、本市も行財政改革の手綱を緩めることなく着実に実践していくことが肝要であり、新たな施策展開への道が開けてくるものと確信しております。

市振興計画後期5カ年基本計画の2年目となる今年は、基本的な考えである「限られた資源(人・金・モノ)の中で施策の選択と集中による重点化」により、早期に実施すべき施策に力を注ぎ、皆さんのニーズに応えていきたいと決意しております。「財政の健全化」の諸対策を実施し、皆さんとの「協働」により、課題となっております

「雪対策の強化」と「安全・安心な医療体制の確立」を図り、地球環境保全の視点から「環境にやさしい地域づくり」を推進してまいります。

## 財政の健全化

行政評価の充実を図り、その検証から歳入の確保と歳出の節減対策など、改善対策を図ります。新たな財政指標である実質公債費比率が29.9%とかなり厳しい状況ですが、市債の計画的な返済により、継続して着実に残高を減らし、将来を担う子どもたちへの負担の軽減を図っていきます。平成22年度には20%台前半を目指します。

## 市民との協働

昨年は「市民提案型協働パイロット事業」を実施し、市民と行政が共に取り組む基礎づくりを行いました。今年はこの経験を生かしながら、市民活動交流ひろば“ぷらっと”を核に、さらに市民と行政の協働事業の枠を広げていきます。

あわせて、民間委託の推進や指定管理者制度の導入推進など、協

働の理念に立ちながら、市民ニーズに対応する公共サービスの提供を目指します。

## 雪対策の強化

2年続けての豪雪でしたが、雪国・新庄にとっては、雪の中で自然に暮らしていくことが課題です。懸案であった流雪溝の用水も最上川から上げることができることになり、流雪溝整備を再開し、利用地域の拡大を図っていきます。

## 安全・安心な医療体制の確立

安心して暮らせる生活基盤の重要な柱である医療体制の充実では、夜間休日診療所を3月下旬に市保健センター内に開設できるよう準備を進めています。時間外の応急的な診療を行う診療所であり、市民の皆さんの利便性を図るとともに、病状が重い患者については地域の基幹病院である県立新庄病院が受け入れるとの役割分担を明確にし、それぞれの機能を有効活用することによって、安全・安心な医療体制を確保します。

立病院を含め設置・運営主体のあり方について検討が必要」としています。

県立新庄病院は最上地域唯一の基幹病院であり、地域住民の健康と生命のよりどころです。県と財政基盤の弱い市町村による運営になれば、現状の水準を維持することは困難です。

市長は県立新庄病院の運営の見直しを市民にとって重大な問題と受け止め、九月議会で「将来にわたり県立病院として運営すべきであり、県立病院としての存続を求めていく」との考えを表明し、議会と一体となり対応していくことにしました。

また、最上地域全体の問題であることから、八市町村一体で取り組むこととし、十二月議会で八市町村が足並みをそろえ、県立病院として存続を求める要望書を議決しました。

最上地域共同の具体的行動第一弾として、十二月二十五日、市町村長と議長全員が県庁に向き、新庄・最上地区選出の県議会議員三氏同席のもと、県知事、県議会議長、病院事業管理者に市町村長連名の要望書と議会要望書を手渡し、存続を訴えました。

しかし、行政・議会の要望だけで、県立病院として存続し、地域が望む医療体制ができるとは考えられません。市民の健康と命に関わる重大な問題ですので、安心して暮らせるまちをつくるため、皆さんの力を結集していきましょう。

雪に強い安全で安心なまちづくりを目指して

# 消流雪通水試験を継続実施

冬期間の除排雪においては、流雪溝などでの流量不足が常に問題となっております。市は継続的な流量を確保するために、「国営新庄農業水利施設」を活用し、最上川から取水した水を市内の河川などに放水するために水利権取得を目指した『通水試験』を実施します。



▲中の川への放流(山屋地区)

## 【通水試験とは】

冬期間使用されていない「国営新庄農業水利施設」を試験的に活用し、大蔵村清水で最上川から水をくみ上げ、地中に埋設されている導水管を使い、市内の中の川、桂堰水系、指首野川の3カ所で放水し、各町内への自然流水や、ポンプなどによって水をくみ上げて流雪溝などに流す水量を確認する試験です。

## 雪に強いまちづくり

### 流雪溝整備の状況

流雪溝整備は、昭和四十五年に第一号の市道名古屋敷線から整備を開始し、平成十四年度までに十二地区、約四十四キロメートルが完成しています。

十六年三月に策定した「第二次新庄市雪総合対策基本計画」では、雪に強いまちづくりを目指すため、今後も整備を計画的に進めることとし、十五年から一時休止していた流雪溝整備を今年度から再開しています。

### 今後の流雪溝整備計画

基本計画での流雪溝整備の全体計画としては、現用途地域を中心に市街地五百七十四ヘクタールを二十一地区に分割し、既存の流雪溝の再

整備・改良なども含め、総延長約九十二キロメートルの流雪溝整備を継続して進めることとしています。

### 最大の課題：流量不足

流雪溝をすでに整備している地区でも、一月、二月の厳寒期には自然流水や河川水が激減し、十分な流量が確保できずにいる状況であり、新たな安定した水源の確保が最も大きな課題となっています。また、市民認識度調査でも、流雪溝の整備と水源確保への期待が特に大きい結果となっています。

## 新たな水源確保に向け

水源の確保対策として、これまでも農業用ため池の活用や水路の改善、また、効率的な流水の復利用などを行ってきましたが、新たな水源として、最上川の水を利用することが最善の策であるとして、関係



▲大蔵村清水揚水機場

機関と協議を進めています。

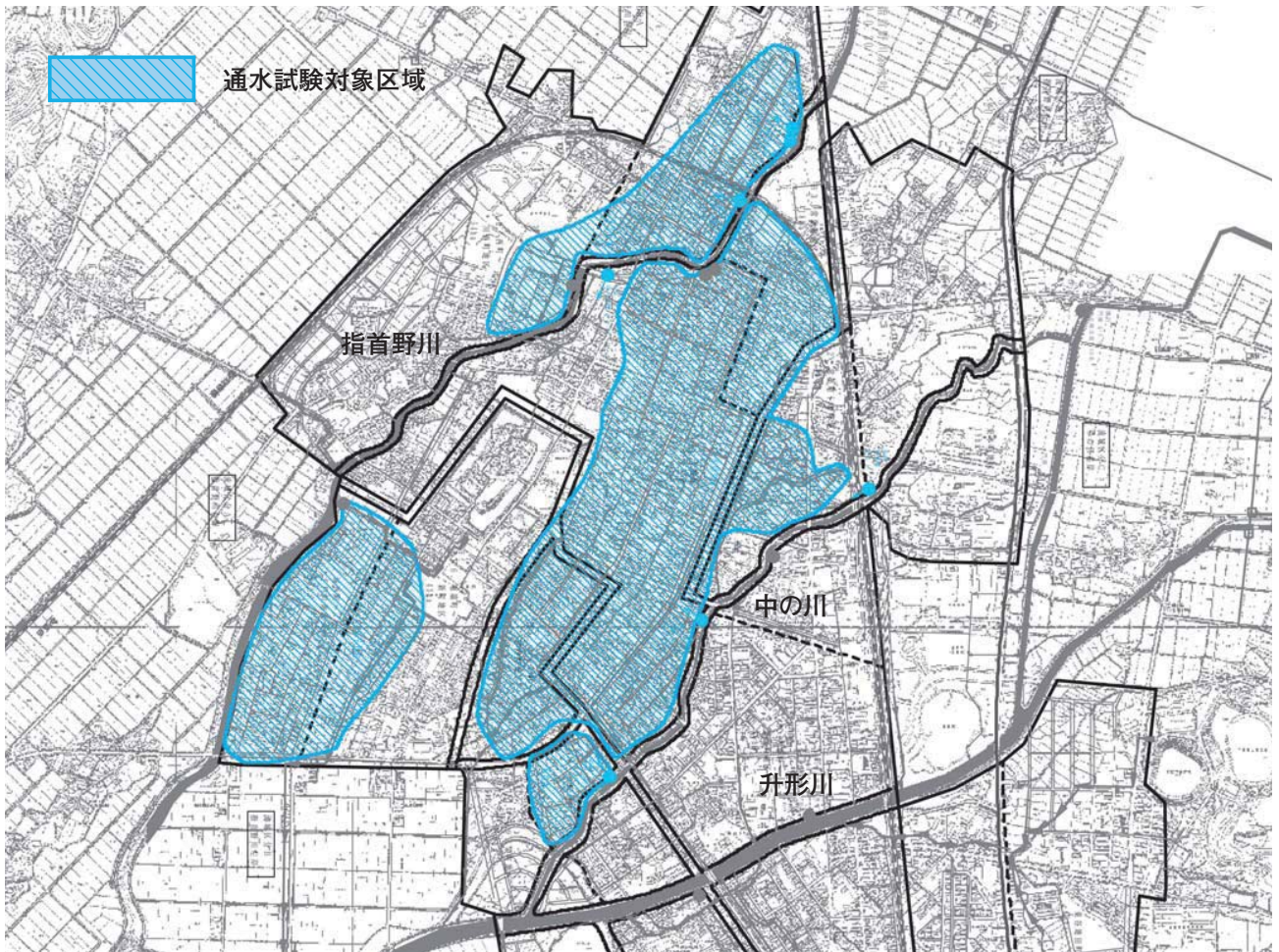
### 試験通水

十四・十五年度において、国土交通省東北地方整備局、農林水産省東北農政局、県、新庄土地改良区などの関係機関の協力を得て、農業用水の既存施設である国営かんがい用水事業で整備した「新庄農業水利施設」を使用し、冬期間、最上川から水をくみ上げて市内の三河川(指首野川、中の川、升形川)に流す『試験通水』を実施し、雪対策としての有効性の検証といくつかの重要な課題を確認しています。

### 試験通水における課題の整理

これまでの『試験通水』によって確

## 通水試験対象区域図



### 第3回 雪に強いまちづくり ワークショップ開催のお知らせ

新庄駅前を中心とした地域(モデル地区)での雪の問題やその解決策について、多くの市民による意見交換・検討を行います。どうぞご参加ください。

- 対象 どなたでも
- とき 2月23日(金)午後6時30分～8時30分
- ところ ゆめりあ会議室(2階)
- コーディネーター 東北工業大学教授・沼野夏生氏
- 申し込み 最上総合支庁建設総務課 ☎28-7738、市都市整備課 ☎内線530

### 通水試験の概要

- 対象面積:供給が可能な地区135ha(上記図)
  - 通水期間:湯水期となる1月中旬からおおむね1カ月間の予定
  - 取水量:毎秒0.6t  
(朝・昼・晩の2時間ずつ1日6時間)
- ※降雪状況と各河川の維持流量および各既存取水施設で、消流雪のための必要水量が確保できない場合に最上川から水をくみ上げます。

#### 水利権取得を目指した通水試験

市は、冬期間の流水量不足を一日でも早く解消するために、関係機関の指導のもと協議を重ねながら、問題の解決に向けて課題を一つ一つ整理しています。

今年度の『通水試験』は、国や県などの関係機関や新庄土地改良区の全面的な協力により、最上川からくみ上げる水量の確定と現状での市内三河川の利用可能水量など、水利権取得に必要なデータを収集するために今月中旬から継続的に実施します。

なお、通水試験対象地区での構造上支障となる箇所については、随時改善を図るとともに、流水量が増えることによる水上がり対策なども十分に講じていきます。

今後とも市は、冬期間の継続的かつ安定的な水源確保に向け、関係機関との協議をさらに進め、雪に強い安全で安心なまちづくりを目指します。

◎詳しくは、都市整備課まちづくり計画・雪対策室へ。

☎内線530・531・532

本市の職員給与等と人事行政の運営等の概要をお知らせします。

新庄市職員の給与は、国・県に準拠して、市議会の審議を経て市条例で定められています。

財政再建を進めるため、市独自の人件費削減対策として、市長など特別職の手当の削減、職員の管理職手当と期末勤勉手当の減額を行っています。また、18年度の職員数は371人、前年比7人の減員となっています。

■特別職の報酬等の状況(18年4月1日現在)

区 分	給 料			報 酬		
	市 長	助 役	収入役・教育長	議 長	副議長	議 員
月 額	920,000円	700,000円	590,000円	448,000円	395,000円	370,000円
期末手当	6月期		12月期		合 計	
	月額×1.4×1.6月分		月額×1.4×1.7月分		3.3月分に40%加算	

※16年度から期末手当は、上記の計算式により算出された額から、市長は77%、助役は46%、収入役・教育長は31%、市議会議員は20%をそれぞれ減額しています。なお、平成17年7月から収入役は不在です。

■期末・勤勉手当の状況(18年4月1日現在)

区 分	期末手当		勤勉手当	
	市	国	市	国
6月期	1.25月分	1.40月分	0.70月分	0.725月分
12月期	1.50月分	1.60月分	0.70月分	0.725月分
計	2.75月分	3.0月分	1.40月分	1.45月分

※期末手当は市独自削減(0.25月分)後の支給割合です。

■時間外勤務手当の状況(17年度一般会計決算)

区 分	支給総額	職員1人当たり支給年額
17年度	6,066万円	16万7千円
16年度	5,796万7千円	15万3千円

※選挙事務従事者の時間外勤務手当を含みます。

■扶養手当・住居手当・通勤手当の状況(18年4月1日現在)

(月額)

扶 養 手 当		住 居 手 当	通 勤 手 当
配 偶 者	13,000円	借家(限度額) 27,000円	交通機関利用(限度額) 55,000円
の 配 偶 者 以 外 の 扶 養 親 族	一般の扶養親族は2人まで (扶養親族でない配偶者がいる場合 1人目6,500円) (配偶者がいない場合 1人目11,000円)		
	3人目以降の扶養親族 1人につき5,000円	交通用具利用(限度額) 44,900円	
	特定扶養親族 1人につき5,000円加算		

※「特定扶養親族」とは、満16歳から満22歳までの扶養親族である子をいいます。

※「交通用具」とは、自動車・バイクなどをいいます。

■退職手当の状況(18年4月1日現在)

区 分	支 給 率			最高限度額	その他の加算措置
	勤続20年	勤続25年	勤続35年		
自己都合	23.5月分	33.5月分	47.5月分	59.28月分	●定年前早期退職特例措置(2~20%加算) ●退職時特別昇給4号給(20年以上勤続者)
勸奨・定年	30.55月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分	

※17年度の平均支給額は2,726万3千円です。

## 人事行政の運営状況

(平成17年度)

### 職員の勤務時間と休暇制度 標準的な勤務時間について

●勤務時間 月曜日～金曜日(休日除く)の8時間(午前8時30分～午後5時)

### 休暇制度について

●年次有給休暇の状況  
平均取得日数 8.9日(平成17年1月～12月)

### 職員の分限と懲戒処分 の状況

分限処分および懲戒処分を行った事例はありません。

### 職員のサービスの状況

地方公務員法の規定により次のような職務上の義務があります。  
法令等及び上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止、営利企業等の従事制限  
● 服務義務違反により処罰された事件はありません。

### 職員の研修と勤務成績の 評定の状況

#### 研修の状況

山形県市町村職員研修所で行われる一般研修・専門研修への参加などにより専門的な知識や技能の

# 市職員の給与・人事行政の公表

## ■一般職の職員の任免および職員数に関する状況

区 分	18年度	17年度	16年度
職員数	371人	378人	393人
採用者数	0人	0人	1人
退職者数	—	7人	15人

※一般職とは、市長、助役および議会の議員を除く職員をいいます。

## ■人件費の状況(17年度一般会計決算)

住民基本台帳人口(年度末)	40,497人
歳出額(A)	138億5,304万6千円
人件費(B)	31億5,899万4千円
人件費率(B/A)	22.8%
(参考)前年度人件費率	22.9%

※人件費には、特別職(市長・助役・議会議員など)に支給される給料・報酬等を含みます。

## ■ラスパイレース指数の状況(各年4月1日現在)

区 分	18年	17年	16年
新 庄 市	96.4	95.4	95.9

※ラスパイレース指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の水準を表しています。18年度において市は県内13市のうち7番目です。(一般行政職)

## ■初任給の状況(18年4月1日現在)

区 分		新 庄 市		国	
		初 任 給	採用2年経過後	初 任 給	採用2年経過後
一般行政職	大学卒	170,200円	182,200円	170,200円	182,200円
	高校卒	138,400円	146,700円	138,400円	146,700円
技能労務職	高校卒	134,000円	141,700円	135,600円	143,900円

## ■経験年数別・学歴別平均給料月額(18年4月1日現在)

区 分		10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	291,300円	332,200円	386,700円
	高校卒	242,900円	292,500円	326,100円
技能労務職	高校卒	229,800円	272,700円	309,600円

※「経験年数」とは、卒業後直ちに採用されて引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

## ■一般行政職の級別職員数の状況(18年4月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な職務内容	主事・技師		主任	主 査	室 長 担当主査	課 長 主 幹
職員数(人)	11	19	41	62	52	26
構成比(%)	5.2	9.0	19.4	29.4	24.7	12.3

## ■給与費の状況(18年度一般会計当初予算)

職 員 数(A)	351人	
給 与 費	給料	15億4,926万9千円
	職員手当	1億3,175万4千円
	期末勤勉手当	5億7,079万7千円
	合計(B)	22億5,182万円
職員1人当たり給与費(B/A)	641万5千円	

※職員手当には退職手当は含みません。特別職・上下水道などの企業会計などを除きます。

## ■平均給料月額および平均年齢の状況(18年4月1日現在)

	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	365,500円	45歳9月
技能労務職	367,000円	49歳11月

習得、人材育成を図っています。

**勤務成績の評定の状況**

人事行政の公正な基礎資料の一つとするために、昇給時期に勤務成績の評定を行います。

- 評価対象職員 370人

**職員の福祉と利益の保護の状況**

**福利厚生制度に関する状況**

- 定期健康診断受診者 340人

**公務災害補償制度**

- 加入団体 地方公務員災害補償基金
- 災害件数 1件

**勤務条件に関する措置の要求の状況**

職員から給与・勤務時間などの勤務条件に関する措置の要求があった場合に、審査・判定を行い、要求が適当なものと判定した場合には、必要な勧告を行います。

- 16年度末継続件数 0件
- 17年度中要求件数 0件
- 17年度末継続件数 0件

**不利益処分に関する不服申し立ての状況**

職員から懲戒などの意に反する不利益な処分について不服申し立てがあった場合、審査を行い、必要がある場合には処分の取り消しなどを行います。

- 該当する事例はありません。

## 平成18年度新庄市 卓越技能者表彰

# 技と心

市は昭和63年度から、優秀な技能を持ち市の産業の発展や後継者育成のために貢献している方を「卓越技能者」として表彰しています。

## 和装

### 洋裁の技術を和裁に生かした仕立て

中塚 恵子さん(万場町)

昭和19年生まれ

中塚さんは、洋裁の技術を父親から習った和裁に生かし、変り型の衿の和服コート帯・はかまを専門に、ミシンを使って仕立てる技術に精通しています。また、二十五年間にわたり新庄まわりの山車人形の衣装製作にも関わっています。

「着物は型が決まっていますが、和装用コートは、衿の形一つで雰囲気が変わります。お客さんの希望で、よくあるコートではなく千代田衿や都衿などの技術を取り入れることもあります。また、お客さんが愛着を持って着ていた羽織などをコートに作り変えることもあり、お客さんの好みに合った着やすいものを作れるように工夫しています。仕事は、呉服屋さんを通してくるので、お客さんと直接お話しすることは少ないのですが、お客さんが気に入ってとても喜んでくれた、と聞くことが何よりの励みになっています」と話してくれました。



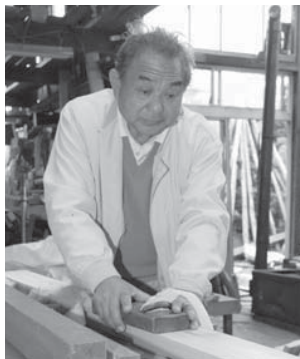
## 建築大工

### 和風建築の熟練した技能

原田 芳雄さん(松本)

昭和14年生まれ

「中学校を卒業後この道に入り、今年で五十二年目。木の温もりが感じられる和風住宅にこだわり続けています。今まで百棟以上の家を建ててきましたが、どの家も私の自信作です。お客さんが何十年と暮らす大事な家をわたしにまかせてくれるのですから、常にお客さんに喜ばれる最高の家を建てることを心掛けています。機械化が進んで、金づちのみ、のこぎりなどを使ってものを作れる職人が減ってくるかもしれないが大工としての手作りの技術を伝えていくためにも、まだまだがんばります」と語る原田さんは、在来工法を駆使した和風建築に高度な知識と熟練した技能を持っています。十七年まで四年間、新庄建築大工組合長を務め業界の発展に寄与し、また、新庄職業訓練協会監事として若年技能者の確保・育成に尽力しています。



## いきいき健康づくり新庄21(がん予防編)

### ～がん検診を受けましょう～

◎健康課健康推進室 ☎内線513

### がんは日本人の死因の第1位

がんは1981年に脳卒中を抜いて日本人の死亡原因の1位になりました。その後も「がん」による死亡率は増え続け、いまや3人に1人は「がん」で死ぬ時代を迎えているといわれています。

部位別にみると「肺がん」の増加が目立ち、男性では死亡率のトップになっています。また、「大腸がん」や「乳がん」も急速に増えており、動物性脂肪を多くとるなど食生活の欧米化が主な原因といわれています。

### がん検診を受ける人は4割以下

平成13年度県調査によると、がん検診の受診率は胃がん検診が最も多く36.2%、大腸がん検診25.2%、子宮がん検診31.3%、乳がん検診28.8%という結果でした。

がんは無症状のうちに進行します。気になる症状がなくても、定期的のがん検診を受け、予防プラス早期発見・早期治療を心がけましょう。

### 検診の申し込みが始まります

今月中旬に、平成19年度検診申込書を各家庭に配布します。不明な点がありましたら、健康課健康推進室までお問い合わせください。☎内線516

### 予防対策のポイントは禁煙と食生活改善

自分でできるがん予防の最大の手段は禁煙です。喫煙は肺がんだけでなく、あらゆる部分の「がん」にかかる危険が高くなります。

食生活では、緑黄色野菜や果物を積極的にとりましょう。これらにはカロテンやビタミンC・E、食物繊維などが豊富に含まれ、がん予防に効果的です。

#### 積極的にとりたいもの

- 緑黄色野菜
- 背の青い魚(DHAやEPAが豊富。動脈硬化を防ぎます)
- 果物(ただし、とりすぎは肥満の元に…)
- お茶(渋み成分であるカテキンが活性酸素の害を消します)
- きのこと類(β-グルカンが豊富で免疫力アップ)

#### 控えたほうが良いもの

- 食塩(10g以下を目指しましょう)
- 牛肉や豚肉の脂身、バターなどの動物性脂肪
- アルコール(1日1合程度に。休肝日をつくりましょう)
- 熱すぎる食べ物(食道や胃を刺激します)
- 肉や魚の焦げすぎた部分(突然変異を引き起こす可能性があります)





素で、切  
生活は質  
きました。  
あると聞  
生活さえ  
うそくの  
国民はろ  
に輸出、  
をインド

「ブータン」はまさに風と水の谷。神々に抱かれた集落と、峠に大きくそそりたつ「ゾン」という要塞、赤い衣の僧侶の住む「ラカン」と呼ばれる寺々、雲と岩に覆われたヒマラヤの東端にある小さい九州ほどの大きさの国です。北にチベット、西はインド・ネパールに接し人口は七十万弱、主だった農業以外の産業は

なく電力をインドに輸出、国民はろうそくの生活さえあると聞きました。生活は質素で、切り立った狭い土地を耕し、厳しい環境のなか土と木の白壁の家に家畜と同居し、風が強い土地柄、屋根に石を並べた家に住んでいます。彼らは王様をうやまい、唯一の楽しみは乾季の祭り「ツエチエ」です。「ラカン」でブータン織りに着飾った老若男女が、輝く目で鬼面姿の踊り子をバスター茶や酒をくみかわしながら見学します。まるで日本の小学校で運動会を家族で見物するように、夢中で楽しんでいきます。これは自然界の神々に豊穡の感謝と供養を行う「ブータン」の一大イベントです。これこそ風の道、緑の回廊で神々と同化する一瞬の風景であり、故里「新庄まつり」のごとく時間の経つのを忘れました。東奔西走のわたしは、本来の人間の営みをまのあたりにし、自然にもっと謙虚に接し生きることの大切さを実感しました。一日一日をしかりした足取りで生活することが人生の一番の喜びであるため反省しています。遠い昔のタイムトンネル。目に残る二重の映像は「ブータン」であり故里「新庄」であります。

# 御家老の江戸だより

## はるかなる秘境「ブータン」を 紀行して故里「新庄」を思う

◆新庄藩江戸家老菅根勇さん  
(東急車輛製造(株) 顧問)

白いねむりに入る故里を見ると、再び思い出します。あの桃源郷「ヒマラヤの雷龍の国」ブータン紀行を。「風の道・緑の回廊」を理想の都市計画とどうたう石原知事の言葉にぴったりの世界に残された鎖国秘境「ブータン」を九月下旬より、タイ・インドを経由して八日間の旅行を楽しみました。

り立った狭い土地を耕し、厳しい環境のなか土と木の白壁の家に家畜と同居し、風が強い土地柄、屋根に石を並べた家に住んでいます。彼らは王様をうやまい、唯一の楽しみは乾季の祭り「ツエチエ」です。「ラカン」でブータン織りに着飾った老若男女が、輝く目で鬼面姿の踊り子をバスター茶や酒をくみかわしながら見学します。まるで日本の小学校で運動会を家族で見物するように、夢中で楽しんでいきます。これは自然界の神々に豊穡の感謝と供養を行う「ブータン」の一大イベントです。これこそ風の道、緑の回廊で神々と同化する一瞬の風景であり、故里「新庄まつり」のごとく時間の経つのを忘れました。東奔西走のわたしは、本来の人間の営みをまのあたりにし、自然にもっと謙虚に接し生きることの大切さを実感しました。一日一日をしかりした足取りで生活することが人生の一番の喜びであるため反省しています。遠い昔のタイムトンネル。目に残る二重の映像は「ブータン」であり故里「新庄」であります。

いきいき  
新庄人

## 泉田パワー発信!

樋口 修さん(赤坂)

「みんなで楽しもうぜ!楽しそうに頑張っている親を見て子どもが笑う!子どもが楽しいから親も笑う!これがお祭り。楽しみながら頑張ることのうれしさ、楽しさを伝えたいです」と語る樋口さんは、今年で9回目になる「泉田フェスティバル」の実行委員会事務局としてフェスティバルの企画や運営にたずさわっています。

「泉田フェスティバルは、「みちのく民話まつり」の催しの中で、泉田小学校の子どもたちが創作劇を発表したところ、とても好評で、新たなお祭りとして公演しよう!ということがきっかけで始まりました。その後、日ごろから自分の好きなことに向かって努力している地域の人にも集まってもらい、練習の成果を発表してもらえるようにと、子どもから高齢者まで幅広い年齢の人たちが一体となって「フェスティバル」をつくりあげてきました。予算の確保や舞台大道具の製作など大変なこともあります。子どもから高齢者まで一つの目標に向かって一つになれることのすばらしさを感じます。泉田フェスティバルを通して、地域の子どもは地域で育てていくという意識や、地域の

人とのかかわりの大切さなどを学び、地域全体にまちを愛する心が生まれていくのだと感じます」と樋口さん。

「企画・準備・演出まですべて地区の有志で計画・実施することで、情熱とパワーを市全体に発信し、まち全体が元気になるきっかけになればと思っています。今回は、市のパイロット事業での助成金もいただき、「市民と行政との協働」も一つのテーマとして活動をしています。

今月21日、午後1時からゆめりあで「第9回泉田フェスティバル」を開催します。泉田小学校6年生による創作民話劇のほか、元気太鼓、新庄まつり囃子、素人演芸、民謡・舞踊、昔語り、ちゃれんこステージなど多彩な催しを準備しています。多くの人に会場に足を運んでもらいたいです。将来的には、街全体で盛り上がる音楽・芸術祭に発展させていきたいですね!子どもたちには「やればできるんだ」という事を見せたいです。子どもは親の鏡!大人が変われば子どもは変わります。子どものため、地域のため、大人も楽しいまちにしていきたいですね」と樋口さんは、元気な笑顔で話してくれました。



# 聞 録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲歌手・大泉逸郎さんが神室荘を慰問(12月22日/神室荘)



▲絵本作家本人が読み聞かせを披露した「あきやまただし絵本ライブ」(12月16日/市立図書館)



▲2006クリスマスライブお楽しみ会(12月22日/ゆめりあ)



▲駅前商店会主催の青空市での収益金を市に寄付(12月18日/市役所)



▲八向中学校の生徒が車いすを寄贈(12月16日/新寿荘)



▲新庄中学校の生徒が車いすを寄贈(12月7日/新庄薬師園)

## 大泉逸郎さん神室荘を慰問

「孫」でおなじみの歌手・大泉逸郎さんが神室荘を訪れ自慢の歌声を披露しました。大泉さんは北海道から九州まで全国の施設を慰問してまわっています。入居者など約100人を前に「孫」のほか約20曲を披露。約80分のステージでは、歌いながら客席をまわり一人一人と握手をするなどのパフォーマンスで、入居者に元気と感動を与えてくれました。

## 歌とギターで絵本を体感

「まめうし」や「パンツぱんくろう」などのキャラクターで人気の絵本作家あきやまただしさんが市立図書館を訪れ「絵本ライブ」が開催されました。ギターを弾きながらの読み聞かせや、絵本のキャラクターになりきっての読み聞かせは子どもから大人まで大人気。会場には120人以上の親子連れが集まり、笑いと拍手に包まれました。

## 市に善意の寄付

駅前通り商店会(阿部浩悦理事長)は、「ふれあい青空市」でのチャリティーバザーの収益金を、障害者のための福祉行政に役立ててほしいと市に寄付しました。温かな善意に感謝しながら、大事に使わせていただきます。

## 車いすをプレゼント

【新庄中学校】毎週木曜日をリサイクル運動の日として5年前から全校生徒が集めてきた、空き缶やプルタブ、ペットボトルの還元金と募金で車いす1台を購入し新庄薬師園に贈呈しました。

【八向中学校】生徒や保護者、地域の人たちが集めた空き缶などの還元金で購入した車いす1台と文化祭でのバザーの収益金を新寿荘に贈呈しました。



## 栄光をたたえて

### ■あじさい表彰

高山和男(福宮)／市議会議員を務めるなど永年にわたり精励し地方自治の振興と市勢の発展に貢献、齋藤健一(月岡)／市消防団団長を務めるなど永年にわたり精励し地域消防の向上と市勢の発展に貢献、杉山茂(石川町)大類貞夫(城南町)滝田勉(日の出町)／市史編集委員を務めるなど永年にわたり精励し地域文化の振興と市勢の発展に貢献

### ■あじさい奨励

落合晃(栄町)／長年の最上地域の俳人研究により「第21回真壁仁・野の文化賞」を受賞、(株)森環境技術研究所／ボンテラン工法の開発により建設汚泥リサイクルとコスト縮減に寄与、シンワ工業(有)／高度な板金・溶接技術により経済産業省「元気なモノ作り中小企業300社」に選定、(協)南本町商店街・(協)北本町昭和会・NPO-AMP／中心商店街の活性化を図り経済産業省「がんばる商店街77選」に選定

### ■あじさい感謝

信夫治男(上山小)橋見則和(梨の木)早坂良一(二枚橋)監物袈裟信(本合海)／農業協力員として永年にわたり精励し地域農業の推進に尽力、小田原健一(本合海)／消防団分団長として永年にわたり精励し災害防護の充実に尽力、本合海エコーソー／句碑の建立・国際俳句大会を通して永年にわたり地域の活性化に尽力

### ■平成18年中に叙勲等の栄に浴された方々

【自治功労関係】佐藤隆(小田島町)／全国市議会議長会表彰、阿部重道(本合海)／総務大臣表彰(統計調査員)、三原七蔵(小泉)／全国納税貯蓄組合連合会会長顕彰、小倉今朝蔵(中川原)阿部次郎(宮内町)／県統計調査功労者表彰

【市民・福祉功労関係】星川勝則(上山屋)／消防庁長官表彰(永年勤続功労章)日本消防協会長表彰(功績章・勤続章)、阿部秀幸(塩野)／日本消防協会長表彰(功績章)、柿崎浩之(角沢)奥山一人(泉田)／日本消防協会長表彰(功績章)、鶴巻浩美(昭和)／県知事表彰特別功労章(消防)、阿部正(上金沢町)／県防犯協会連合会会長表彰(防犯功労者)、奥山新一郎(若葉町)／県知事表彰・食品衛生功労者表彰、加藤道子(栄町)増子ふじ子(松本)／県交通安全母の会連合会会長表彰、阿部五兵衛(泉田)／全国防犯協会連合会会長表彰(防犯栄誉銀章)、大類忠(末広町)月野勲(上金沢町)／社会福祉事業功労者知事表彰、太田進



▲障害者と健常者の交流を目的に開催された「一步一步フェスタ2006」(12月1日～2日/ゆめりあ)



▲音楽に合わせて体を動かし、親子で楽しんだ「あそびうたクリスマスコンサート」(12月23日/ゆめりあ)

(谷地小屋)／社会福祉事業功労者知事感謝状、押切あき子(沖の町)／県交通安全対策協議会交通安全功労者表彰、佐藤惣一(沼田町)／厚生労働大臣表彰・食品衛生功労者表彰、大角陽子(住吉町)／藍綬褒章(保護司)、森栄(松枝)八矢美由紀(栄町)佐々木千賀子(泉田)／老人福祉功労者知事感謝状、新庄聖マルコ幼稚園／県交通安全対策協議会交通安全功労者表彰、パリス文化服装専門学校／共同募金運動奉仕功労団体厚生労働大臣表彰、新庄学区婦人会・沼田学区婦人会・日新学区婦人会・新庄市母子寡婦福祉協会・新庄市更生保護女性会／共同募金運動奉仕功労団体厚生労働大臣特別表彰

【産業・経済功労関係】第35回新庄雪まつり実行委員会／雪対策功労賞(東北雪対策連絡協議会)、中山自治会／国土交通大臣表彰(道路愛

護)、新庄ミニFM発起人会 FM Flower／日経情報化大賞2006佐賀県知事賞

【教育・文化功労関係】須藤俊亮(沖の町)／学校保健・学校安全文部科学大臣表彰、半田豊(宮内町)／社会教育功労者文部科学大臣表彰、北陽社／齋藤茂吉文化賞

### ■最上地区小中学校書写展

【教育委員会賞】渡部桂衣(泉田小)井上夏緒(新庄小)三上早紀子(北辰小)小野真由佳(沼田小)早坂郁人(新庄小)渡邊望(新庄小)高橋枝里(明倫中)遠藤桂花(明倫中)丹夏実(萩野中)【特別賞】福井寛正(日新小)小野由希子(明倫中)山科陽香(明倫中)佐々木麻衣(明倫中)姉崎史恵(新庄小)伊藤理子(日新小)佐藤知佳(明倫中)鏡奨平(新庄小)中島飛翔(沼田小)阿部啓史(日新小)

# ら・せ

イベントや行政案内など  
まちの情報を紹介するページです

## 第4回 神室産業高校展

- 2月3日(土) 午前9時～午後3時
- ゆめりあ会議室・シネマアベージュ
- 研究発表、作品展示、農産物販売ほか
- ◎新庄神室産業高校 ☎28-8775

### 第16回統一地方選挙の 提言募集

▼課題「わたしたちのまちと選挙」▼応募方法意見を800字以内にとりまとめ、住所、氏名、年齢(学校名・学年)、性別、職業、電話番号を記載し、郵送・Eメールで(様式は問いません)▼あて先 山形市松波2-8-1、Eメール senkani@pre.fyamagata.jp

▼締め切り 1月31日(水)

問 県選挙管理委員会事務局

☎023-630-2081

### 平成19年度 環境モニター募集

▼応募資格 市内在住の成人で、定期的な報告が可能な人  
▼内容 ①地域の環境問題に対する意見・要望・体験などの報告 ②アンケートへの回答

▼任期 19年4月～21年3月

▼応募方法 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、環境問題の中で特に関心のある分野、応募の理由(200字程度)を記載し、郵送・ファクス・Eメールで▼あて先 仙台市青葉区本町3-2-23、☎022-724-4311、Eメール REO.TOHOKU@env.go.jp

▼締め切り 1月29日(月)

問 東北地方環境事務所環境対策課

☎022-724-2873

### 平成19年度電気通信 サービスモニター募集

▼対象 20歳以上で電話やインターネットなど電気通信サービスに関心のある人▼内容 アンケート調査、モニター会議など

▼任期 19年4月～20年3月

▼応募方法はがき・ファクスで(郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢・性別・職業・応募の動機、モニター会議参加の有無

を記入)▼あて先 仙台市青葉区本町3-2-23

☎022-221-0613

▼締め切り 2月19日(月)

問 東北総合通信局電気通信事業課

☎022-221-0628

### 最上スノーバスターズ 「かむてん」ボランティア募集

▼対象 どなたでも

▼とき 2月3日(土) 午前9時

市役所正面駐車場集合 11時30分▼ところ 高齢者住宅

や新庄駅周辺の歩道など

▼持ち物 スコップ、スノーダンプ、防寒着

▼申し込み 1月25日(木)まで

問 最上総合支庁企画振興課

☎28-1511

市都市整備課 ☎内線530

新庄市社会福祉協議会

会長表彰候補者募集

▼対象 社会福祉事業に協力

を記入)▼あて先 仙台市青葉区本町3-2-23

☎022-221-0613

▼締め切り 2月19日(月)

問 東北総合通信局電気通信事業課

☎022-221-0628

### 「コンフィデンス・アップ」

(自信と度胸をつける)講習会(最終回)

～地域にとつての女性の役割～

○とき 2月4日(日)午後1時30分～

○ところ 市民プラザ小ホール

○講師 東北公益文科大学教授

伊藤真知子氏

○内容 基調講演と受講者発表

※託児が必要な人は事前に申し込みが必要

◎参加無料です。詳しくは、生涯学習課へ。 ☎内線461 ☎23-5600

### 産直まゆの郷節分まつり

○とき 1月28日(日)

午前9時30分～午後6時

○内容 旬野菜、花、農産物の販売

※先着200人に節分の豆をプレゼント

◎詳しくは、産直まゆの郷 ☎23-5007、農林課バイオマス推進室 ☎内線267へ。

### 償却資産の申告を忘れずに

事業用償却資産の所有者は、地方税法第383条の規定により、毎年1月1日現在の所有状況を申告しなければなりません。

○申告書の提出期限 1月31日(水)

◎詳しくは、税務課資産税室へ。

☎内線144

### 国民年金任意加入制度について

老齢基礎年金受給額は国民年金や厚生年金などの納めた月数(最大480月)により決まります。なお60歳から国民年金に任意加入して保険料を納めることにより受給資格が得られる場合や、満額の年金を受け取れる場合があります。

◎詳しくは、新庄社会保険事務所 ☎22-2050、市民課国民年金室 ☎内線134

### 小学校一日体験入学

奉仕した団体または個人

▼申し込み 1月26日(金)まで

問 市社会福祉協議会

☎22-5797

新年度入学予定の幼児を対象にした「二日体験入学」を各小学校を会場に実施します。詳細は各小学校から保護者に事前に連絡します。

▼とき 2月14日(水)

問 教育委員会学校教育課

☎内線447

### 19年度保育所・神室荘 給食材料納入希望者の登録

▼受付期間 2月1日(木)～14日(水)▼受付場所 福祉事務所児童支援室▼提出書類 新規登録者/①登録参加申込書②代表者身分証明書(写)、③17年人の場合は登記簿謄本

### 営業・デザイナー募集

[応募条件] 20歳～30歳くらいまでの営業経験者、デザイン実務経験者、Adobe Illustratorを使用したDTPの経験者。[勤務地] 本社・山形支店 [勤務日数] 週5日 [勤務時間] 8:00～17:00 [待遇] 交通費支給、社会保険完備 ◎給与条件は、査定と能力によって異なります。※詳しくはハローワーク新庄まで。

### 共栄印刷株式会社

本社/〒996-0025 新庄市若葉町13-62 TEL.0233-22-6516(代) FAX.0233-23-3969  
山形支店/〒990-2412 山形市松山3-14-83 TEL.023-615-3136 FAX.023-623-4383  
URL http://www.kyoeiprinting.com E-mail info@kyoeiprinting.com

### レディースファッションMIYAGI & ファティクPARE

クリアランス  
冬物全品50%OFF!  
1月12日(金) START!  
(一部除外品有り)

新庄市大町1-13  
TEL22-3151・22-8067(PARE)

### セクメトセブン Secmet 7

リアルフェイス  
ラストセール  
1月12日(金)～31日(水)  
(一部除外品有り)

S7で冬服ラスト買い!  
春物も入荷♪こんなトレンドを待っていた!

Secmet7  
新庄市本町3-51 TEL23-0345

www.kk-miyagi.com



もがみの風土& food's “んめじゅ最上!”

○1月23日(火)午前10時～午後1時30分  
 ○大地会館 ○会食代1,000円  
 ○農産加工品求評会、講演、会食  
 ◎最上総合支庁農業技術普及課 ☎28-7772

# 1月のお・知

## 相 談

### 2月の市・県民税申告相談

- 会場 市民文化会館小ホール
- 受付時間 午前9時～午後3時
- 1日(木) 東山町、三吉町、三吉新町、末広町、南末広町、本宮町、拓生、大谷地
- 2日(金) 日の出町、野際町、玉の木町、玉の木新町、梨ノ木、仁間、福田
- 5日(月) 松枝、松本、新松本、幸町
- 6日(火) 鉄砲町、金沢新町、上金沢町、下金沢町、金沢1～7
- 7日(水) 鳥越、駒場、二ツ屋、稲崎、休場、市野々
- 8日(木) 柏木山、角沢、松本団地、清水、芦沢
- 9日(金) 泉田1～5、泉田駅前
- 13日(火) 二枚橋、仁田山1・2、往還、往還新町、横根山、横根山東
- 14日(水) 桜通り東・西、旭通り、柏木原、赤坂
- 15日(木) 萩野1～4、土内
- 16日(金) 吉沢、黒沢
- 19日(月) 昭和1～5、塩野、宮野、福宮、長坂
- 20日(火) 本合海1～8、畑
- 21日(水) 升形上1・2、升形下1・2、升形3～5、前波
- 22日(木) 下西山、谷地小屋、あたご町
- 23日(金) 大手町、小田島町、小松室団地、桧町
- 26日(月) 関屋、大福田、城西町、城南町
- 27日(火) 中川原、野中、泉ヶ丘、若葉町、多門町
- 28日(水) 新田、飛田、庚申、蛇塚、上野、大町、下田町

◎申告期間中に市役所での申告相談はできません。3月の日程については、後日掲載します。詳しくは、税務課課税室へ。 ☎内線142・143

### 住宅に関する無料相談会

- とき 毎月第3土曜日午前9時～正午
- ところ 雪の里情報館
- ◎詳しくは、雪の里情報館へ。 ☎22-7891

**平成19年度の健康診査**  
 40歳以上の人には検診申込書を区長を通し配布しています。1月25日(木)まで区長または健康課に提出してください。40歳未満の人は、回覧文書をご覧ください。

### 政策経営課契約管財室

☎内線234

**税の障害者控除と おむつ代医療費控除**  
 障害者控除対象者認定書 満65歳以上の介護保険の認定を受けている人で、障害者に準ずる程度の方に、申請により、介護認定資料の一部の内容に基づいた障害者控除対象者認定書を交付します。

**危険物取扱者・消防設備士の免状の書き換え**  
 書き換え期限(10年)が過ぎた免状をお持ちの人は、至急写真の書き換え手続きを行ってください。紛失した人は、再交付手続きをお願いします。

**大手町駐車場の使用停止について**  
 長い間ご利用いただきました大手町駐車場は、売却により2月1日(木)から使用できなくなります。利用者にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

**環境課消防交通室**  
 ☎内線437

### 平成19年度競争入札参加資格申請の受付

期間 1月15日(月)～2月16日(金)(土・日曜日、祝日を除く)  
 ▼ところ 市民相談室  
 ※詳しくは、市のホームページをご覧ください。

**健康課健康推進室**  
 ☎内線513～516

**福祉事務所高齢障害支援室**  
 ☎内線552・546

**労働基準監督署**  
 ☎22-0227

### 19年度検診対象【40歳以上】

基本健診、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、人間ドック【40歳以上の偶数年齢】  
 乳がん検診【20歳以上の偶数年齢】子宮がん検診【50歳以上の偶数年齢】前立腺がん検診【65歳以上】結核検診【19年度中に40・50・60・70歳になる人】  
 歯周疾患検診

**産業別最低賃金の改正**  
 18年12月から次の業種の1時間あたりの最低賃金が改正されました。

▼電気機械器具等製造業 698円  
 ▼一般産業用機械・装置等製造業 713円  
 ▼自動車・同附属品製造業 714円  
 ▼自動車整備業 716円

**新庄が大好き!人が好き!**

新庄が大好き!人が好き!

元祖 あじさい  
 新庄の花

(有)新庄の菓匠 たかはし 新庄市住吉町 TEL(22)4080



# 「大人がはぐくむ子どももの心」

市が平成十七年度に策定した「いのち輝く新庄 もみの木教育プラン21」の具現化は、学校教育だけで目指すものではありません。家庭、地域、学校において、人づくりを支える大人の役割が強く求められています。

## 深刻な社会情勢

最近の「いじめ・自殺」に関する報道や、人の命を奪う凶悪犯罪、幼児虐待などのニュースが後を絶たないことは、わたしたちの心を痛めるばかりです。マスメディアから流れる膨大な情報の陰に、何か大切なものが置き忘れられているような気がしてなりません。

「いじめ問題」をテーマにした講演会の中で、著名な講師からこのような厳しい言葉がありました。「子どもたちが変わってきています。その背景には、倫理観や忍耐力が欠落してしまった大人の姿があります・・・」

刻々と変化する社会情勢のなかで、子どもたちの手本となるべき大人の姿をもう一度見つめ直す必要があるのではないのでしょうか。

## 求められる大人の役割

家庭、地域、学校、どの場面にお

いても、子どもを育てる役割は、間違いなくわたしたち大人にあります。

「親の背を見て子どもは育つ」あるいは「子どもは地域の宝」など、古くから語り継がれてきた言葉には、子どもを守り育てていく大人の役割が表現されています。大人ので温かく守り育てられる人間としての土台があって、初めて自立した社会人として成長していただけるのです。

子どもを取り巻くさまざまな問題が深刻化する今こそ、大人の役割と責任を見つめ直し、強く問いかけていく必要があるのではないのでしょうか。つい、わたしたちは、子どもに対して多くのことを求めてしまいがちですが、実は、その前に、自分に対して厳しい目を向けなければならぬのかもしれない。

それでは、わたしたちはどのように子どもに接し、どのような働きかけをしていけばいいのでしょうか。

## シリーズ・教育Part9掲載計画

2～3月号	「子育ての現場から」I・II
4月号	「特別支援教育」を考える
5～6月号	「活躍するPTA」I・II
7～9月号	「読み聞かせボランティアの活躍」I・II・III
10～11月号	「教育の日」を考えるI・II
12月号	シリーズ・教育「まとめ」

## 子育ての現場から

今回のシリーズ教育は、この「大人の役割」を意識しながら、奮闘している人たちを紹介し、皆さんと一緒に『人づくり』について考えていきたいと思えます。

子育て支援を通してさまざまな悩みのケースに対応している現場の状況や小・中学生の保護者として積極的に取り組んでいるPTA活動、市内各地区で熱心に読み聞かせをしているボランティア活動などを紹介していきます。

さまざまな立場で新庄市の教育を支えている人たちの姿を手本にしながら、じっくりと大人の役割を見つめ直していきたいと思えます。

(教育委員会)

## 新庄の歴史

# こぼれ話

## 入れ替わった

## 村山郡と最上郡

戦国時代の豪族(武士)は、ある地方を支配すると、その地名を苗字とすることが多かった。戦国時代、山形周辺を治めた最上氏も、もともとは斯波氏を名乗っていたものを変えたものである。

実は、「最上」は、本来はその山形周辺を指していた地名であり、現在の最上郡は、かつては村山郡と呼ばれていた。ところが、何故反対になってしまったか明らかになる直接的な資料はないが、江戸時代になって戸沢氏が与えられた、領地を示す朱印状(寛永二年)に、「出羽国最上郡五拾九ヶ村・・・」とあるので、この少し前ではないかと推察される。戦国時代、最上氏の勢力が拡大し、現在の最上地方のかなりの部分まで(直接的には最上氏一族の清水氏が治めていたので、そのことも背景にあったのかもしれない)が、最上氏が滅び(改易)、江戸時代に入って間もなく、幕府が二郡を取り違えてしまったのではないかと考えられる。

ただし、江戸時代も半ばの、元禄

～図書館はオアシス～

# BOOKS NOW!

今月のおすすめ

## 『1冊でわかる百人一首』

～おぼえていますか?～  
吉海 直人 監修

あまり興味のない人にも、いまさらと思われる達人にもおすすめ。百首すべてに美しい風景写真と「ほお」と思う一口コラムつきで、親子、婚姻、恋愛関係がひとめで分かる人物相関図もあり、最後まで目にも楽しく飽きることがない。



### ● 今月のテーマ展示 ●

## 「映画」

お正月は映画をご覧になったでしょうか。  
今月のテーマ展示は「映画」です。映画の原作になった小説はもちろん、監督、俳優の自伝やエッセイ、舞台になった場所の写真集などなど映画に関わる本をすべて展示します。

### 新着図書

- ◆ねぎぼうずのあさたろう6…飯野 和好
- ◆ともだちおまじない……………降矢 なな
- ◆ストラヴァガンザー花の都…メアリ・ホフマン
- ◆うさぎはやっぱり……………五味 太郎
- ◆こびとのくつや……………いもと ようこ
- ◆使命と魂のリミット……………東野 圭吾
- ◆松浦静山夜話語り……………童門 冬二
- ◆女子と鉄道……………酒井 順子
- ◆血涙―新楊家将一上・下…北方 謙三
- ◆不正侵入……………笹本 稜平
- ◆世界は単純なものに違いない…有吉 玉青
- ◆水の中の蛍……………池永 陽
- ◆いつだって長さんがいて……………長 新太
- ◆魔性……………渡辺 容子
- ◆ダ・ヴィンチの白鳥たち上・下…カシ・エセックス
- ◆藤原正彦の人生案内……………藤原 正彦
- ◆酔いがさめたら、うちに帰ろう。…鴨志田 穰
- ◆水辺にて……………梨木 香歩
- ◆さよならサイレント・ネイビー…伊東 乾
- ◆回り灯籠……………吉村 昭
- ◆達人に訊け……………ビートたけし
- ◆琵琶綺談……………夢枕 獺
- ◆寂聴さんがゆく……………瀬戸内寂聴
- ◆月光……………菅田 哲也
- ◆恋は、あなたのすべてじゃない…石田 衣良
- ◆御隠居忍法亡者の鐘……………高橋 義夫
- ◆パーティプランナー…R・ワイズバーガー
- ◆誘拐の誤差―本格警察小説…戸梶 圭太
- ◆欲しい……………永井 するみ
- ◆新宿の母 もう泣かないで!…栗原 すみ子
- ◆60歳からのシンプル満足生活…津田富左子
- ◆ケンタロウのめん……………小林ケンタロウ

●開館時間 午前10時～午後6時  
●休館日 毎週月曜日、祝日  
◎市立図書館 ☎22-2189

## 目指せスペシャリスト!

～文部科学省研究開発指定・研究発表会～



▲生徒たちが製作した燃料電池搭載車両の展示・試乗

文部科学省研究開発指定「目指せスペシャリスト」研究発表会が、県立新庄神室産業高校で行われました。

この事業は、文部科学省が先端技術や伝統産業の教育を重点的に進める専門高校を支援する事業で、新庄神室産業高校が二〇〇四



▲バイオマスエネルギーに関する研究の成果をパネル展示

年から三年間の指定を受け進められてきました。研究内容は、「バイオマス関連の研究」「燃料電池車の開発」「新庄型住宅の研究」「農工融合の教育課程」などの六分野。この日は、三年間の研究成果をまとめ、文部科学省や、全国の大学・高校の教育関係者、県内の企業関係者な



▲体育館でスクリーンを使って研究の成果を発表

ど約百五十人を招き発表会が開催されました。

燃料電池車の展示・試乗や、バイオマスに関する研究のパネル展示、スクリーンを使った研究発表などが行われ、来場者の関心を集めました。農工融合の教育は今後も継続していきます。

時代にこの地方を訪れた芭蕉主従の旅の記録『曾良随行日記』に、鳴子から山形県に入った時、そこが「出羽国村山郡小田島庄」であると記されている。多分、芭蕉主従は土地の住民に尋ねたものであろうが、「小田島庄」は新庄の領地のことである。江戸時代半ばになっても、一般の村人たちは、まだこの辺を「村山郡」だと思っていたことがうかがわれる。

いわゆる「最上三十三観音」や「最上御詠歌」が現在の最上郡内の観音様や寺ではなく、山形を中心としたものであることも、二郡が入れ替わってしまった名残を留めるものである。

(生涯学習課)

# かつろく思い出の四季

## カルタとり



た。呼びかけると、すぐに四人や五人は集まる。みんなでカルタとりがはじまる。

カルタは「いろはカルタ」で、故事ことわざを、いろは四十八文字の頭に読み込んだものだ。読み手は兄、姉、おばあさん。「い・犬も歩けば棒に当たる」「ろ・論より証拠」「は・花よりだんご」「にくまれもの世にはびこる」「ほ・骨折り損のくたびれもうけ」……。多くとった人には、ほうびが出るのもうれしかった。

絵 三條正美、文 笹喜四郎(昭和六十一年新庄市発行)

正月二日の初買いにいくと、店ではよくこどもにカルタをくれた。正月こづかいでも、箱に入ったカルタを買ったものだ。

学校も正月休み、続くように寒休み(冬休み)がくる。宿題など、ほんのわずかだった。兄弟は多かったし、近所に友だちもたくさんいた。

### 見・所・探・訪

## 新庄駅



明治36年6月11日に開業、その年の11月に奥羽本線が新庄まで開通する。その後、奥羽本線は秋田まで伸び、大正3年には陸羽西線が、同6年には陸羽東線が相次いで全面開通し、新庄は鉄道の十字路といわれる交通の要衝になった。平成11年12月には山形新幹線の新庄までの延伸を実現し、新庄駅は北のターミナルとして大きく変わった。現在の駅舎は、山形新幹線の延伸に合わせて新築され4代目となるが、転車台など蒸気機関車時代をしのばせる施設は今も残されている。

※12月号の「見所探訪」に掲載した小磯国昭氏の雅号「葛麓」は「葛山」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

### 11月末現在の新庄人

40,607人(40,927人)

女	21,128人(21,295人)
男	19,479人(19,632人)
世帯数	13,465世帯(13,455世帯)

#### 11月の異動

出生	31人(32人)
死亡	35人(44人)
転入	79人(52人)
転出	74人(78人)

※( )は1年前の住民基本台帳

### 表紙の写真

## 新年も元気いっぱい! ~新春市民の集い~

新年を迎え、新たな一年を飛躍の年にしようと開かれた新春市民の集い。コーラスグループ「コールあじさい」のリードで市民歌を斉唱。市長あいさつ、功労者表彰、来賓祝辞に続き、表現遊びサークル「ちゃれんこ」の子どもたちが元気いっぱいのダンスを披露しました。

